

がっ くにち
6月20日
どようび
土曜日

「大きな絵本であそぼう！」

図書館
イベント
開催

大きな絵本をみんなで読みながら、楽しい時間をすごしましょう！図書館の2階で開催いたします。予約はご不要です。みなさん、ご自由にご参加ください。

日時：6月20日（土）午前11時から

場所：図書館2階 視聴覚室

対象：どなたでも 入場無料

対象 0歳から小学生まで

これ読んだ？図書館員 おすすめ！の本

猿

「天井に、猿がいる」同居人の一言から始まったのは、逃れられない違和感の連鎖だった。曾祖母の遺産、地図にない村、そして背後に迫る「猿」の影。これはホラーなのか、それとも。京極夏彦が「恐怖」そのものを解体し、その正体を暴き出す。読後、あなたの世界もまた、形を変えて見えるかもしれません。



京極夏彦
講談社
Fキ

酒船石の謎を追って

机上の理論ではなく、自らの足で飛鳥の土を踏み、風を感じることから謎解きは始まります。本書は、郷土史を愛する久保田卓氏が、謎多き「酒船石」の正体を追った情熱の記録です。

「酒船石はもともと別の場所にあったのではないか？」という大胆な着想をもとに、飛鳥京跡（板蓋宮）や太陽の運行と石造物の位置関係を検証。現地に入った者だけが見えてくる「驚きのライン」の存在は、読者をワクワクする知的冒険へと連れ出してくれます。



久保田 卓
奈良新聞社
210ク

時代小説と江戸の料理②

鯉の
たたき

『初ものがたり』著：宮部みゆき

現代の6月頃、梅雨の湿気を払うような魚売りの活気とともに物語は始まります。

江戸の人々にとって、初鯉を食べることは単なる贅沢ではなく、「寿命が延びる」と信じられた縁起物でした。そんな初鯉がテーマの人情ミステリーです。

作中では、当時の人々を虜にした鯉の魅力が鮮やかに描かれています。

特に、茂七親分が魚屋の角次郎に頼んで、大きな鯉をその場でさばいてもらう場面は秀逸です。皮目をさっと炙り、薬味を添えて食べる「鯉のたたき」の描写は、読んでいだけで鯉の香ばしさと身の弾力が伝わってくるほどです。

「鯉千両」は、初夏の爽やかな味覚を背景に、お金では買えない「親子の情」を描いた名作です。

物語の鍵を握る「なぜ千両なのか？」という理由や、茂七に知恵を貸す「謎の屋台の親父」（季節に合わせた吸い物や酒などを供し、事件解決へのヒントを茂七に与えます。）が一体何者なのかについては、ぜひ物語の結末で見届けてみてください。

『初ものがたり』

著：宮部みゆき
新潮社，新潮文庫
BFミ



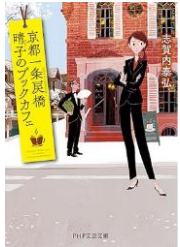
新着図書は他にも多数あります。どうぞ図書館にご来館ください。



新着図書

小説

- ・ 京都一条戻橋晴子のブックカフェ 志賀内 泰弘 PHP研究所 Fシ



安倍晴明ゆかりの「一条戻橋」近くにあるブックカフェを舞台に、人生の岐路に立つ人々が訪れる。店主の晴子は、客の悩みに寄り添い、最適な本を薦める「選書の達人」。本を通じて再生していく人々の姿を、志賀内泰弘が温かな筆致で描く、本好きにはたまらない癒やしの物語です。

- ・ メインキャラクター ジャクリーン・ゴルディス 東京創元社 B933ゴ
- ・ 白昼の悪魔 アガサ・クリスティー 早川書房 B933ク
- ・ 旅の短篇集 秋冬 原田 宗典 角川書店 BFハ
- ・ マリコは国宝を観た!! 林 真理子 文藝春秋 Fハ
- ・ 作家と住まい 平凡社編集部編 平凡社 914へ
- ・ 犯罪前夜 吉川 英梨 小学館 Fヨ
- ・ 白色光の影を浚う 遠坂八重 祥伝社 FT
- ・ 空き家と移住 垣谷 美雨 朝日新聞出版 Fカ
- ・ きみがなきあと 木内 昇著 講談社 Fキ
- ・ 眠れぬおまえに遠くの夜を 桐野 夏生 文藝春秋 Fキ
- ・ 豆は煮えたか 朝井 まかて 文藝春秋 FA
- ・ けんぐわい 朝倉 かすみ 光文社 FA
- ・ ウイルス 真山 仁 潮出版社 Fマ
- ・ 鬼門の村 榎木 理宇 東京創元社 Fク



大学生の清玄が送り込まれたのは、地凶から消えそうな孤村。仕事内容は、ラジオ番組に寄せられた「実話怪談」の整理だった。平穏なはずのバイト生活は、一通の投稿原稿によって一変する。そこに書かれていたのは、今まさに清玄が滞在している「家」の秘密。整理しているのは過去の記録か、それとも現在進行形の惨劇か? 「人の業」と「怪異」が交差する、最凶の因習村ホラー。

- ・ 少女Aが消えたとき 伊兼 源太郎 KADOKAWA Fイ
- ・ 君の不在の夜を歩く 窪 美澄 新潮社 Fク
- ・ ハングマン鶴匠殺し 中山 七里 文藝春秋 Fナ
- ・ 異常に非ず 桜木 紫乃 新潮社 Fサ
- ・ 明鏡 今野 敏 角川春樹事務所 Fコ

一般

- ・ できるWord & Excel & PowerPoint 2024 : 生成AI Copilot対応Office 2024&Microsoft 365版 井上 香緒里, できるシリーズ編集部著 007デ
- ・ 世界一やさしい70歳からのAI インプレス 007セ
- ・ 思い出を重ねる小さな子どものお洋服 植田 有希 日本ヴォーグ社 593ウ
- ・ 赤ちゃん超ぐっすり育児 愛波あや KADOKAWA 599ア
- ・ ハンドメイドベビー服enannaの80~100センチのお洋服 朝井 牧子 日東書院本社 593ア
- ・ いちばんよくわかる赤ちゃん小さな子の服 日本ヴォーグ社 593イ
- ・ チョコレートを食べたことがないカカオ農園の子どもにきみはチョコレートをあげるか? 木下 理仁 旬報社 333キ
- ・ もう一人の知里幸恵 富樫 利一 彩流社 289チ
- ・ 奥山を捨てたクマ 金井塚 務 緑風出版 489カ
- ・ 「特発性側弯症」の原因と治し方 山田 清之進 PHPエディターズ 494ヤ
- ・ 側弯症は治る! 大塚 吏起 ブティック社 494オ
- ・ どうせ死ぬなら北極で 角幡 唯介 小学館 290カ
- ・ 戦国時代を変えた合戦と城 千田 嘉博, 平山 優 朝日新聞出版 (朝日新書 974) 210セ
- ・ 匿名犯罪者 櫻井 裕一, 高野 聖玄 中央公論新社 (中公新書ラクレ 836) 368サ
- ・ 60歳を迎えた人の厚生年金・国民年金Q&A 2025年6月改訂版 服部年金企画編 ビジネス教育出版社 364口
- ・ 医師と管理栄養士が考えたおいしく食べる糖尿病の改善レシピ 渡邊 佳代, 大脇 真有, 佐藤 淳子監修 新星出版社 493ワ



食べる喜びを手放さずに血糖をコントロール! 糖尿病の基礎知識や食事のポイントについて解説するとともに、糖尿病を改善する主菜・副菜・スープ・デザートなどの単品レシピと、朝昼夕と2週間使える献立レシピ、運動を紹介。

- ・ 農家が教えるいもづくし 農文協編 農山漁村文化協会 596ノ
- ・ 干しいも・焼きいもの作り方と、さつまいも・じゃがいも・里いも・長いも・山いもの料理とおやつレシピを紹介。いもの品種、調理特性、貯蔵のコツも掲載。
- ・ 麴づくりと発酵しごと なかじ著 農山漁村文化協会 588ナ

Thursday
木曜
不映画会
Watching the movie!

4日
望郷

監督：ジュリアン・デュヴィヴィエ
出演：ジャン・ギャバン

強盗と銀行襲撃の罪でアルジェの裏町に身を潜める逃亡犯ペペは、故郷パリへの思いを断ち切れずにいる。束の間の恋と希望を胸に抱きながらも、やがて運命に追い詰められていく、哀切な愛と郷愁の物語。

94分



11日

秋刀魚の味

監督：小津安二郎 出演：岩下志麻

定年を迎えた父・平山は、娘の幸せを願いながらも、嫁がせる寂しさに揺れている。静かな日常のなかで家族のかたちが変わっていく様子を、淡々とした情感で描く、人生の余韻がしみる作品。

113分



18日

カサブランカ

監督：マイケル・カーティス 出演：ハンフリー・ボガード
イングリッド・バーグマン

名セリフ「君の瞳に乾杯」で知られる名作ラブロマンス。第二次世界大戦下のカサブランカで酒場を営むリックの前に、かつて愛し合いながら別れた恋人イルザが、夫で反ナチス活動家のラズロとともに現れる。

103分



25日

ハチ公物語

監督：神山征二郎 主演：仲代達也

大学教授と出会った忠犬ハチは、毎日駅で主人を見送り迎える日々を送る。そして、やがて突然の別れに見舞われても、変わらぬ愛で主人を待ち続ける姿を描いた、実話に基づく感動の物語。

107分



本のひろば
よみきかせ会

公民館サークル「本のひろば」さんによる絵本の読み聞かせをします。自由参加です。

- 水曜日 11:00~
- 図書館1階 おはなしコーナー
- 6月10日、24日開催



図書館おはなし会

楽しい読み聞かせと絵本の紹介をします。自由参加です。毎月第2、第4土曜日開催。6月は本格的な夏に向けて色々な美しい花が咲くような明るい絵本をたくさん読み聞かせします。

- 6月13日、27日 土曜日 11:00~
- 図書館1階 おはなしコーナー

余市町図書館カレンダー



日	月	火	水	木	金	土
	1 休館日	2 休館日	3	4 木曜映画会	5	6
7	8 休館日	9	10 本のひろば よみきかせ会	11 木曜映画会	12	13 おはなし会 虹のかけら 余市でおこった こころ話
14	15 休館日	16	17	18 木曜映画会	19	20 大きな絵本で あそぼう!
21	22 休館日	23	24 本のひろば よみきかせ会	25 木曜映画会	26	27 おはなし会
28	29 休館日	30 休館日				

今月の図書館ニュース

5~6月の展示コーナー

【昭和の文具 ~ 機能美と遊び心の共演】

本展示では、余市町の樋口様の昔の文具をお借りして展示しています。

タタタタッと音を立てるタイプライター、ずっしりと重い文鎮。古き良き時代の文房具には「道具を使う喜び」が詰まっていた。あの頃の日常を支えた名脇役たちをご紹介します。今なお色褪せない創意工夫の足跡と「用の美」の世界をご覧ください。